

かけはしがわ

発行 国土交通省金沢河川国道事務所

令和4年8月豪雨災害を踏まえた

梯川水系流域治水対策検討部会を設立

令和4年8月前線停滞による豪雨災害では、石川県内で記録的な大雨となり、小松市内を流下する梯川の埴田水位観測所では計画高水位を超過し、観測史上最高水位となる記録的な洪水となりました。

この洪水により、梯川本川の一部で堤防からの越水による氾濫が発生したほか、支川での氾濫が発生するなど、広域にわたって浸水被害が発生し、流域全域に甚大な被害をもたらしました。

このように広域的に危機的状況となった今回の水害を踏まえ、災害防止のための早期の復旧・復興

さらに今後も起こりうる大洪水に対して被害を軽減し、流域全体の安全・安心な暮らしの確保に向けた取り組みを緊急的に実施する必要があります。

そのため、河川の整備を流域内の関係者が連携して一体的かつ緊急に進めるため、手取川・梯川水系流域治水協議会の梯川水系に係る関係機関で構成する「令和4年8月豪雨災害を踏まえた梯川水系流域治水対策検討部会」(以下、「検討部会」)を設置し、今次災害を踏まえた緊急治水対策を取りまとめるものとしました。

流域治水とは

気候変動の影響や社会状況の変化などを踏まえ、河川の流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で行う治水対策です。

河川を**集水域**と**河川区域**に分けて、**氾濫域**も含めて一つの流域として捉え、地域の特性に応じ、次の3つの対策をハード・ソフト一体に進めます。

流域治水の施策のイメージ



検討部会 構成機関

小松市 (地域防災、まちづくり、下水道、排水路、農林施設に係る事業)

能美市 (地域防災、まちづくり、下水道、排水路、農林施設に係る事業)

石川県 (地域防災、河川(国管理以外)、砂防、都市計画、下水道、建築住宅、農業土木、林業等に係る事業)

国立研究開発法人森林研究 整備機構森林整備センター (水源林の造成等に係る事業)

近畿北陸整備局金沢水源林整備事務所 (国有林野の保善、治山等に係る事業)

近畿中国森林管理局石川森林管理署 (農業基盤の整備等に係る事業)

農林水産省 北陸農政局 (鉄道施設の災害予防対策等に係る事業)

西日本旅客鉄道(株) 金沢支社金沢保線区 (気象予測、気象情報の発表等に係る事業)

北陸地方整備局金沢河川国道事務所 (河川災害支援等に係る事業)



小松市長からの要望

今回の豪雨災害において、被災された住民の不安解消・生活再建の目途が立つよう、総括を行った上で本川・支川一体となった再度災害防止対策についてお願いしたい。



金沢河川国道事務所長による開会挨拶

令和4年8月に発生した豪雨災害を踏まえ、再度災害防止のための早期の復旧・復興、今後の被害軽減のため流域内の関係者が連携して一体的かつ緊急的に治水対策を取りまとめていきたい。



会場の様子

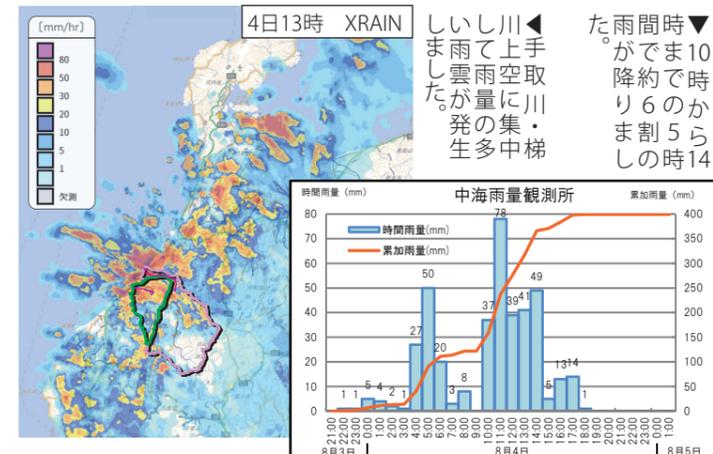
小松市や能美市など9つの機関からおおよそ70名が流域治水の取組について情報共有しました。

掲載した内容については、令和4年9月時点のものです。今後の調査検討により見直されることがあります

気象状況

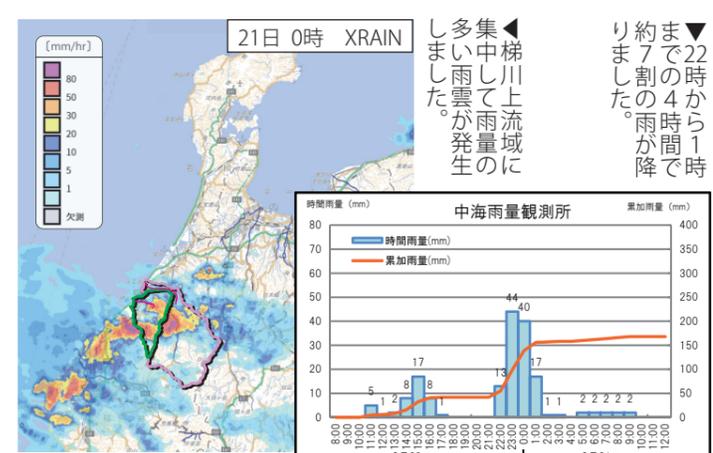
4日未明から夕方にかけて雷を伴って猛烈な雨が降り、3日夜からの降水量は、中海雨量観測所で累計雨量399mmを観測しました。また、20日昼から21日未明にかけて

10時から14時までの間に、約7割の雨が降りました。



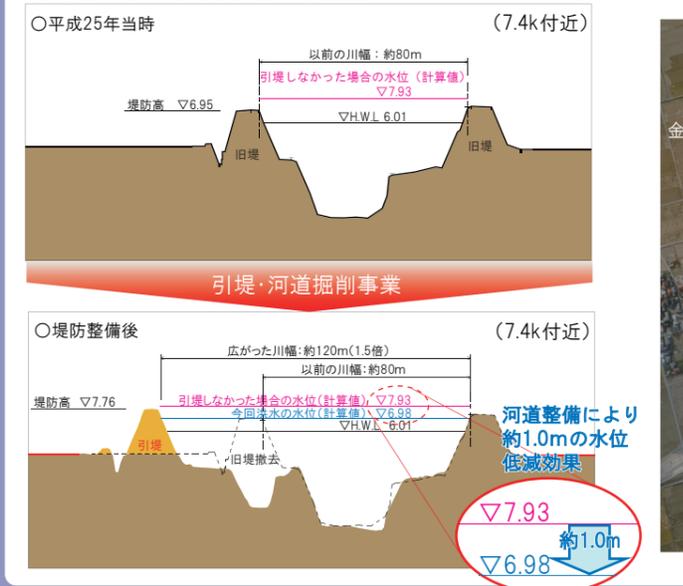
雷を伴って激しい雨が降り、20日昼からの降水量は、中海で累計雨量168mmを観測し、両日共に、県南部の広い範囲で激しい雨を観測しました。

22時から1時までの間に、約7割の雨が降りました。



河川改修事業の効果

梯川の堤防整備は整備計画策定とともに進めており、整備以前に、今回洪水を受けたと想定した場合、水位はさらに、最大で約1m高くなっていた可能性があり、堤防はより危険な状態であったものと考えられます。



防災情報の発信

金沢河川国道事務所では、今回の出水では洪水の危険性を迅速に情報提供するため、梯川流域の小松市、能美市に居た方々の携帯電話へ緊急速報メールを活用したプッシュ型配

信を2度実施しました。また、梯川に関する雨量や水位等の情報を事務所HPに掲載や、報道機関各社へ最新情報の提供、SNSによる最新情報発信など、広報活動を実施しました。

緊急速報 木 12:17
氾濫のおそれ 警戒レベル4相当
梯川で氾濫のおそれ

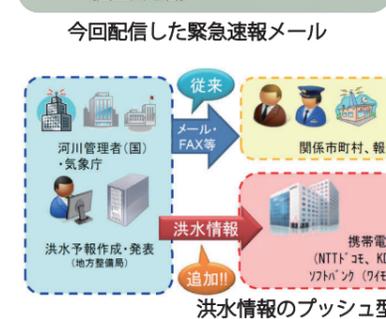
！ 埴田（小松市）付近で河川の水位が上昇、氾濫が発生する危険があります

自治体からの情報を確認し、安全確保を図るなど速やかに適切な防災行動をとってください。今後、氾濫が発生すると、避難が困難になります（国土交通省）

緊急速報 木 14:48
氾濫発生 警戒レベル5相当
梯川で氾濫が発生

！ 小松市埴田町、鶴川町、遊泉寺町付近で河川の水が堤防を越えて住宅地などに押し寄せています

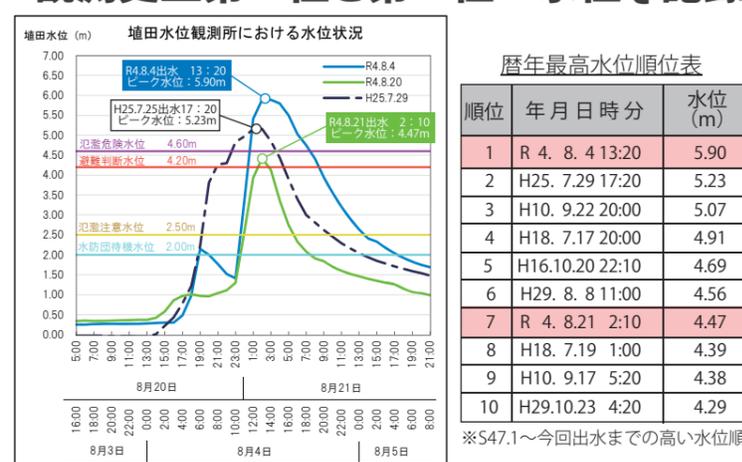
命を守るための適切な防災行動をとってください（国土交通省）



水位の状況

4日の出水では、氾濫危険水位を越え、観測史上最高となる5.90mを記録し、21日にも、観測史上第7位となる4.47mを記録しました。

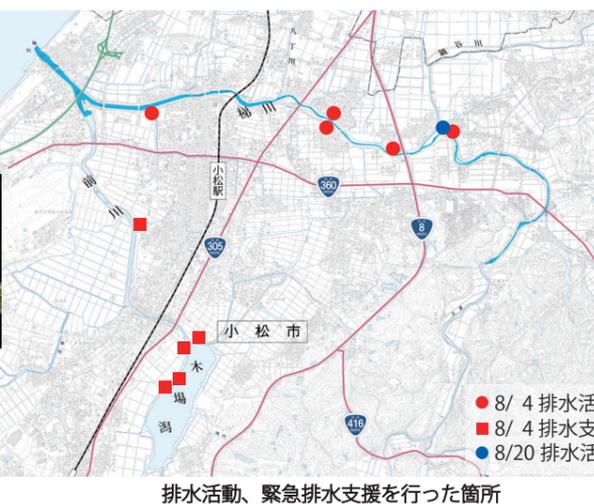
観測史上第1位と第7位の水位を記録



排水活動と支援

今回の出水で、金沢河川国道事務所は、梯川沿い6箇所（4日5箇所、20日1箇所）、前川、木場湯周辺5箇所（小松市からの要請）に排水ポンプ車と照明車を出動させ、緊急排水支援を実施し被害拡大を防止しました。

また、排水活動だけでなく、リエゾン（現地情報連絡員）を13名（石川県庁5名、小松市役所3名、白山市役所3名、能美市役所2名）派遣し、被災自治体の被害状況や支援ニーズの把握、技術的な助言を行いました。

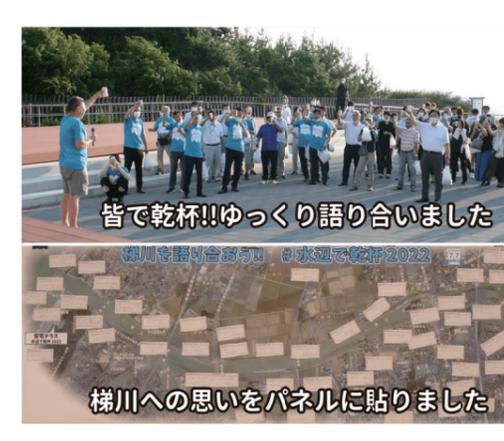


#水辺で乾杯

2022

7月7日、「安宅の関」こまつ勤進帳の里 安宅テラス前にて、「#水辺で乾杯 2022」を開催しました。

皆で乾杯した後、梯川について語り合い、その思いをパネルに貼りました。



総合学習

小松市立丸内中学校1年生90名の総合学習支援を行いました。

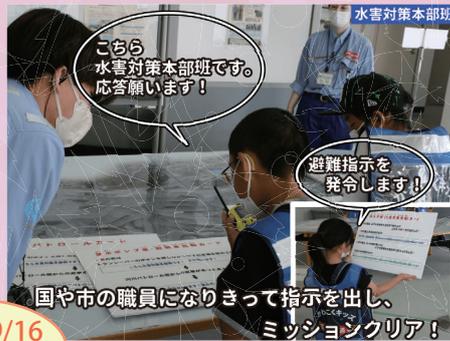
テーマは、「梯川について知ろう〜自然・歴史・保全〜」

今回はこのうちの自然について、学校近くの梯川で、多自然川づくりによる多様な水際環境とそこに住む生き物の紹介や、環境調査（魚釣り）を通じて、身近な川の環境を学びました。





洪水時の前川排水場の役割を学び、ポンプ操作を体験 (模擬)



国や市の職員になりきって指示を出し、ミッションクリア！



ホースからたくさん水が出てくる迫力ある訓練を見学

9/27 安宅小
9/16 串小



ポンプ室の説明を聞いてミッション！スイッチを押して、ポンプ操作 (模擬)

水害対応の仕事を楽しみながら体験

〜かわこくキッズになってミッションに挑戦〜
9月16日(金)と9月27日(火)に小松市串小学校4年生48名と安宅小学校4年生42名が、梯川手づくり学習館(前川排水機場に併設)でお仕事体験をしました。児童は、水害対策本部班・前川ポンプ場操作班に分かれ、洪水時のお仕事を体験。お仕事体験の他に、洪水に備えたマイ・タイムライン作成や排水訓練の見学などを行いました。



梯川に関するアンケート、パネル展示



レースの様子

第36回小松市民レガッタ大会

9月4日(日)に、小松市ポート協会主催の第36回小松市民レガッタ大会が開催され、34チーム136名が参加し、熱戦を繰りひろげました。
金沢河川国道事務所は、後援として、梯川に関するアンケート調査や梯川河川改修事業に関するパネル展示、水難事故防止啓発資料の配布等を行いました。

工事の進捗

現在、以下に示す改修工事が施工中(Ⓐ～Ⓓ)となっています。

○施工中の工事【引き続きご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。】

番号	工事名	工期	受注者
Ⓐ	R4梯川佐々木築堤護岸工事	令和4年6月1日～令和5年2月28日	真柄建設株式会社
Ⓑ	R4梯川能美大橋付替市道さく井工事	令和4年6月2日～令和4年11月30日	株式会社ホクコク地水
Ⓒ	R4梯川能美大橋市道改良工事	令和4年6月18日～令和5年3月10日	株式会社豊蔵組
Ⓓ	R4梯川五善樋管新築工事	令和4年9月29日～令和5年5月31日	株式会社江口組



ご意見・お問い合わせ先

国土交通省金沢河川国道事務所調査第一課 TEL076-264-8800(代表)
小松流域治水出張所 TEL0761-23-4000

ホームページ <https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>
メールアドレス kanazawa-bousai1@hrr.mlit.go.jp
ツイッター <https://twitter.com/KanazawaBousai1>

広報「かけはしがわ」は、ホームページでもご覧いただけます。なお、ご意見等がございましたら上記のメールアドレスへお送りください。

